

## 宇美町新型インフルエンザ等対策行動計画(原案)に対する意見の募集について

宇美町では、新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行により、「宇美町新型インフルエンザ等対策行動計画」の策定を進めています。

この度、計画策定の参考とするため、計画の原案を公表し、次のとおり広く町民の皆様からご意見を募集します。

### ①…意見を募集する計画

宇美町新型インフルエンザ等対策行動計画(原案)

### ②…①の閲覧方法

宇美町ホームページ及び宇美町健康福祉センター(うみハピネス)、役場総務課、宇美町地域交流センターにおいて閲覧することができます。

ホームページアドレス…<http://www.town.umi.lg.jp/>

### ③…意見募集の期間

9月15日(月)から10月14日(火)まで

問い合わせ

[健康福祉課 健康づくり推進室] TEL 933-0777

### ④…意見の提出方法

意見提出様式により、次のいずれかの方法で提出してください。

#### (1)電子メールをご利用の場合

電子メールの件名を「宇美町新型インフルエンザ等対策行動計画に対する意見」として、メール本文に意見を提出する計画案の名称、氏名、住所、及び連絡先を明記し、ご意見を入力の上、以下のアドレスへ提出期限までに送信してください。

電子メールアドレス…[k-kenkou@town.umi.lg.jp](mailto:k-kenkou@town.umi.lg.jp)

#### (2)FAXの場合

FAX番号：933-0210

宇美町健康福祉センター(うみハピネス)健康づくり推進室あて

※「宇美町新型インフルエンザ等対策行動計画に対する意見」と明記してください。

#### (3)郵送の場合

〒811-2131 宇美町貴船二丁目28番1号

宇美町健康福祉センター(うみハピネス)健康づくり推進室あて

### 福岡県NPO・ボランティアセンター主催事業

## 協働の基礎を学んで、地域活動をステップアップ! ～平成26年度福岡県協働力向上セミナー～

参加  
無料

宇美町では、多様な地域課題の解決を目指し、NPO・ボランティアや地域コミュニティの方々活躍されています。その活動において必要な基礎知識である「協働」の考え方を学び、地域活動に生かすためのセミナーを開催します。新たな発見や同じ地域で活動する方との出会い・交流も期待できますので、「いま」活動されている方も、「これから」活動してみたい方も、一緒に「協働」について学び、ステップアップしてみませんか?

### 講師

藤原 典明(たではら のりあき)氏

NPO法人 えふネット福岡 専務理事兼事務局長

福岡県をはじめ、地域ビジネスに関するセミナー講師を多数務める。自身の体験をもとにした、リアルな地域課題解決法が見えてくる講座が人気。実践的で戦略的な「協働」について、地域・行政・企業からの多角的な視点でわかりやすく講義します。

### 日時

10月4日(土曜日)14時～16時

(セミナー終了後に参加者によるミニ交流会を予定しています)

### 場所

宇美町ボランティア・町民活動支援センターふみらぼ

### 対象

どなたでも **定員 26名**

### 申込方法

電話、FAX、Eメールのいずれかの方法で、住所・氏名・年齢、電話番号をお知らせください。

申込・問い合わせ

[共働のまちづくり課] TEL 934-2370 FAX 934-2371 E-mail:kyoudou@town.umi.lg.jp

## 古紙・古布類の資源化にご協力ください!

古紙・古布類の資源化により、処理費にして  
約6,699万円の支出を抑制できました!



### ご協力いただきありがとうございます

平成25年度に「古紙・古布類」として回収した資源ごみは、全部で約1,544トンでした。もしこれらの「古紙・古布類」が全て「もえるごみ」に出されていたとすると、処理費として更に約6,699万円が必要となってしまうところでした。

|                       |   |                           |   |                      |
|-----------------------|---|---------------------------|---|----------------------|
| 古紙・古布類収集量<br>約1,544トン | × | もえるごみの処理費単価<br>43,390円/トン | = | 想定された処理費<br>約6,699万円 |
|-----------------------|---|---------------------------|---|----------------------|

※もえるごみの処理費単価：処理費335,010,025円÷量7,721トン=43,390円/トン

### ～簡単3ステップ! 古紙・古布類の出し方～

#### ステップ1

「古紙・古布類」に出せるものを確認しましょう。(○…出せるもの、×…出せないもの)

#### 古紙

- (古紙①)新聞紙 (古紙②)折り込みチラシ、牛乳パック、菓子箱、包装紙、封筒、コピー用紙、雑誌、本、ノートなどの雑紙類 (古紙③)ダンボール

ポイント：針金や金属の部品はできるだけ取り除いてください。

雑誌などのホッチキスの芯はそのままでもかまいません。

- × 圧着ハガキ、油紙、感熱紙、カーボン紙、その他特殊な加工がされたもの

#### 古布

- 洋服・和服・下着などの衣類全般(セーターや綿入りのものは除く)、毛布、シーツ・カーテンなどの大きな布

ポイント：一般的に、状態の良いものは主に海外向けの古着としてリユース、そうでないものはウエス(工業用ぞうきん)に加工されるなどしてリサイクルされます。

- × 汚れがひどいもの、綿が入ったもの(枕・座布団・ぬいぐるみ)、かばん、ベルト、靴



#### ステップ2

古紙①、古紙②、古紙③、古布の4種類それぞれに分けて集めましょう。

#### オススメ

★レジ袋や紙袋に入れながら集めると、  
たまったときにすぐ出すことができます!

※レジ袋や紙袋の口は、開けたままにしてください。

ある程度たまってから、ひもで十字に縛ってまとめる方法でも構いません。



#### ステップ3

定められた収集日の朝8時までに、定められた場所に出しましょう。

レジ袋や紙袋の口は、中身が確認できるように開けたままにしておいてください。

また、雨の日などは、できるだけ濡れないようにするか、次の収集日を待って改めて出していただけると助かります。